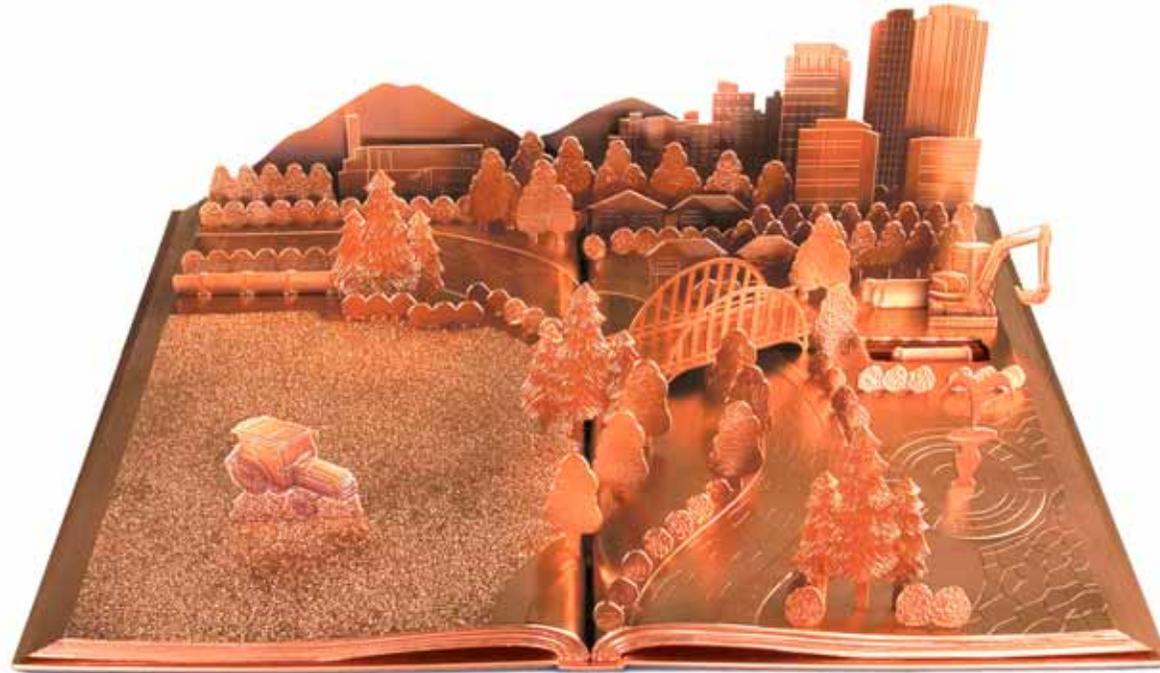


連結決算説明

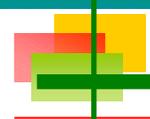
(平成18年9月中間期)



取締役財務部担当

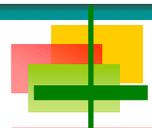
奈良 廣和

平成18年 11月13日



平成18年9月中間期連結決算概要

(億円)	18年9月 中間期(末)		17年9月 中間期(末)		増減		18年9月 中間期 期初予想
	金額		金額		金額	%	金額
売上高	5,490		4,962		528	10.6	5,400
営業利益	12.9% 710		12.1% 598		112	18.7	680
純利益	8.1% 443		7.7% 382		62	16.1	420
総資産	14,610		12,701		1,909	15.0	
株主資本	6,256		5,576		680	12.2	



売上高

(億円)	18年9月中間期		17年9月中間期		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	5,490	100.0	4,962	100.0	528	10.6

事業セグメント別売上高

(億円)	18年9月中間期		17年9月中間期		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
国内	1,366	24.8	1,387	28.0	21	1.5
海外	2,580	47.0	2,047	37.2	533	26.0
内燃機器関連 計	3,946	71.8	3,434	62.6	511	14.9
国内	694	12.7	727	13.1	33	4.6
海外	145	2.6	98	1.8	47	47.6
産業インフラ 計	839	15.3	825	15.0	13	1.6
環境エンジ 計	241	4.4	236	4.3	5	2.1
その他 計	465	8.5	467	8.5	2	0.4
合計	5,490	100.0	4,962	100.0	528	10.6
国内	2,748	50.1	2,795	56.3	47	1.7
海外	2,742	49.9	2,168	43.7	575	26.5

事業セグメント別売上高(前年同期比)

➤ 内燃機器関連 +511億円(国内:▲21 海外:+533)

- ◇国内:農業機械は減少。建設機械、エンジンは増加
- ◇海外:北米は堅調。中型トラクタ、建機が伸張し、エンジンも好調
欧州は各機種好調。アジアではタイ、中国でさらに拡大

➤ 産業インフラ +13億円(国内:▲33 海外:+47)

- ◇国内:産業用鋳物・素材が大型物件の納入なく、大幅減
- ◇海外:中東向け鉄管が増加。産業用鋳物・素材で反応管が増加

➤ 環境エンジニアリング +5億円(国内:+8 海外:▲3)

- ◇国内:上下水エンジンは減少。環境リサイクルは増加。ポンプは前年同期並
- ◇海外:液中膜が増加。ポンプは減少

➤ その他 ▲2億円

- ◇国内:自販機、空調、マンションが増加。工事はクボタ建設再編により大幅減少

営業利益

(億円)	18年9月中間期		17年9月中間期		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	710	12.9	598	12.1	112	18.7

営業利益の差異(+112億円)の要因

1. 円安

米ドル	106円→116円	+60億円	} +65億円
ユーロ	137円→142円	+5億円	

2. 原材料価格上昇

内燃機器関連(アルミニウム、銅、タイヤ等)	▲30億円	} ▲50億円
産業インフラ(鉄スクラップ、塩ビレジン等)	▲20億円	

3. 特殊要因

(億円)	内容	18年9月 中間期	17年9月 中間期	増減
産フラ	合成管子会社(KC)への転籍一時金		▲ 9	9
環境	廃棄物処理事業撤退損失 他	▲ 24		▲ 24
その他	クボタ建設再編損失	▲ 11	▲ 7	▲ 4
	住宅建材関連会社(KMEW)への転籍一時金		▲ 17	17
	バスルーム事業撤退損失		▲ 7	7
	小計	▲ 11	▲ 32	20
消去/全社	石綿健康被害救済金・寄付金	▲ 10		▲ 10
	土地売却益	2	27	▲ 25
	小計	▲ 8	27	▲ 35
	特殊要因 計	▲ 43	▲ 14	▲ 29

■ は過去の説明会で特殊要因としたもの

事業セグメント別営業利益

(億円)	18年9月中間期			17年9月中間期			営業利益増減		(参考) 売上高増減
	実績	特殊要因	修正後	実績	特殊要因	修正後	実績	修正後	
	①	②	③=②-①	④	⑤	⑥=④-⑤	①-④	③-⑥	
内燃	18.0% 709		18.0% 709	17.6% 605		17.6% 605	105	105	511
産業	11.6% 98		11.6% 98	7.5% 62	▲ 9	8.7% 71	36	26	13
環境	▲16.6% ▲ 40	▲ 24	▲6.8% ▲ 16	▲8.5% ▲ 20		▲8.5% ▲ 20	▲ 20	4	5
その他	4.9% 23	▲ 11	7.3% 34	0.0% ▲ 0	▲ 32	6.8% 32	23	2	▲ 2
消去/全社	▲ 79	▲ 8	▲ 71	▲ 48	27	▲ 75	▲ 31	4	
計	12.9% 710	▲ 43	13.7% 754	12.1% 598	▲ 14	12.3% 612	112	141	528



所在地別売上高・営業利益

(億円)	18年9月中間期		17年9月中間期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	4,231	464	4,092	437	138	26
北米	1,729	183	1,419	133	310	49
その他	940	124	674	76	266	49
消去 又は全社	▲ 1,409	▲ 60	▲ 1,223	▲ 48	▲ 186	▲ 12
計	5,490	710	4,962	598	528	112

税金等調整前純利益・純利益

(億円)	18年9月中間期		17年9月中間期		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	710	12.9	598	12.1	112	18.7
その他の収益	57		56		1	
税金等調整前純利益	767	14.0	654	13.2	113	17.3
法人所得税	291		254		▲ 36	
(実効税率)	(37.9%)		(38.9%)		-	
少数株主損益(控除)	▲ 40		▲ 31		▲ 9	
持分法による投資損益	7		13		▲ 6	
純利益	443	8.1	382	7.7	62	16.4

貸借対照表(資産)

(億円)	18年9月中間期末	17年9月中間期末	増減
流動資産	8,072	6,857	1,215
現金及び預金	1,085	839	246
受取債権	3,019	2,724	295
短期金融債権	886	546	340
たな卸資産	1,897	1,591	306
その他の流動資産	1,185	1,157	28
投資及び 長期金融債権	3,757	3,187	569
長期金融債権	1,415	1,086	329
その他	2,341	2,101	240
有形固定資産	2,253	2,195	57
その他	528	461	67
資産合計	14,610	12,701	1,909
金融債権計	2,302	1,632	670

内、含み益の増 +121

貸借対照表(負債・株主資本)

(億円)	18年9月中間期末	17年9月中間期末	増減
流動負債	5,978	4,718	1,260
短期借入金	2,018	1,360	659
仕入債務	2,328	1,913	415
一年内長期債務	375	308	67
その他	1,257	1,137	119
固定負債	2,051	2,143	▲ 92
長期債務	1,136	1,451	▲ 315
未払年金等	486	609	▲ 123
その他	429	83	346
負債計	8,029	6,861	1,168
少数株主持分	325	263	62
資本金	841	841	-
準備金・剰余金計	4,723	4,136	587
その他包括損益累計額	738	607	131
自己株式	▲ 46	▲ 7	▲ 39
株主資本計	6,256	5,576	680
負債及び株主資本合計	14,610	12,700	1,909
有利子負債計	3,529	3,119	411

内、長期繰延税金負債の増 +339



キャッシュ・フロー計算書

(億円)	18年9月 中間期	17年9月 中間期	増減
営業活動による純キャッシュ・フロー	481	362	119
固定資産の購入	▲ 122	▲ 83	▲ 39
その他	▲ 263	▲ 184	▲ 79
投資活動による純キャッシュ・フロー	▲ 385	▲ 267	▲ 118
財務活動による純キャッシュ・フロー	73	▲ 5	78
為替変動による現金及び現金同等物への影響	▲ 3	3	▲ 6
キャッシュ増減額	166	93	73
フリー・キャッシュ・フロー	359	279	80

業績予想



平成19年3月期業績予想

(億円)	19年3月期 (予想)	18年3月期 (実績)	前期比 増減	19年3月期 (期初予想)
売上高	11,100	10,510	590	10,900
営業利益	11.3% 1,250	10.8% 1,135	115	1,250
その他の収益	80	269	▲ 189	65
税金等調整前純利益	12.0% 1,330	13.4% 1,404	▲ 74	1,315
法人所得税	506	561	55	512
少数株主損益他(▲損)	▲ 44	▲ 33	▲ 11	▲ 33
純利益	7.0% 780	7.7% 810	▲ 30	770

平成19年3月期予想の概要(前期比)

売上高：(+590億円) 内燃機器海外事業の拡大

営業利益：(+115億円)

1. 円安	米ドル 106円→116円	+70億円	}	+85億円
	ユーロ 137円→145円	+15億円		
2. 原材料価格上昇	内燃機器関連(アルミニウム、銅、タイヤ等)	▲45億円	}	▲90億円
	産業インフラ(鉄スクラップ、塩ビレジン等)	▲45億円		

3. 特殊要因				
---------	--	--	--	--

(億円)	内容	19年3月期	18年3月期	増減
産フラ	合成管子会社(KC)への転籍一時金		▲ 9	9
環境	廃棄物処理事業撤退損失 他	▲ 35		▲ 35
その他	クボタ建設再編損失	▲ 12	▲ 8	▲ 4
	住宅建材関連会社(KMEW)への転籍一時金		▲ 19	19
	バスルーム事業撤退損失		▲ 7	7
	小計	▲ 12	▲ 34	22
消去/全社	石綿健康被害救済金・寄付金	▲ 29	▲ 34	5
	土地売却益	16	28	▲ 13
	小計	▲ 13	▲ 6	▲ 8
	特殊要因 計	▲ 60	▲ 49	▲ 11

は過去の説明会で特殊要因としたもの

その他の収益：(▲189億円)

UFJ株式交換益消滅	▲159億円
有価証券売却益減少	▲38億円

事業セグメント別売上高予想

(億円)	19年3月期予想		18年3月期 実績	前期比増減	
	(今回修正)	(期初予想)		金額	%
国内	2,630	2,680	2,673	▲ 43	▲ 1.6
海外	4,580	4,250	3,915	665	17.0
内燃機器関連計	7,210	6,930	6,588	622	9.4
国内	1,650	1,620	1,672	▲ 22	▲ 1.3
海外	290	280	225	65	28.9
産業インフラ計	1,940	1,900	1,897	43	2.3
国内	920	1,040	1,055	▲ 135	▲ 12.8
海外	70	70	50	20	40.0
環境エンジ計	990	1,110	1,105	▲ 115	▲ 10.4
国内	950	950	908	42	4.6
海外	10	10	12	▲ 2	▲ 16.7
その他の計	960	960	921	39	4.2
合計	11,100	10,900	10,510	590	5.6
国内	6,150	6,290	6,308	▲ 158	▲ 0.3
海外	4,950	4,610	4,202	748	17.8

事業セグメント別営業利益予想

平成19年3月期営業利益予想

(左肩は利益率)

(参考)

(億円)	19年3月期			18年3月期			営業利益増減		売上高増減
	予想 ①	特殊要因 ②	修正後 ③=②-①	実績 ④	特殊要因 ⑤	修正後 ⑥=④-⑤	予想 ①-④	修正後 ③-⑥	
内燃	16.0% 1,150		16.0% 1,150	15.7% 1031		15.7% 1,031	119	119	622
産業	12.1% 235		12.1% 235	10.1% 193	▲ 9	10.6% 202	42	33	43
環境	▲3.0% ▲ 30	▲ 35	0.5% 5	3.8% 42		3.8% 42	▲ 72	▲ 37	▲ 115
その他	6.3% 60	▲ 12	7.5% 72	2.4% 22	▲ 34	6.1% 56	38	16	39
消去/全社	▲ 165	▲ 13	▲ 152	▲ 153	▲ 6	▲ 147	▲ 12	▲ 5	
計	11.3% 1,250	▲ 60	11.8% 1,310	10.8% 1,135	▲ 49	11.3% 1,184	115	126	590

為替レート前提

(円/ドル)

	19年3月期		前年同期
	今回見直し	期初計画	
1-6月 (上期)	実績 116	115	106
7-12月 (下期)	予想 116	110	114
1-12月 (年間)	予想 116	113	110

(円/ユーロ)

	19年3月期		前年同期
	今回見直し	期初計画	
1-6月 (上期)	実績 142	142	137
7-12月 (下期)	予想 149	135	137
1-12月 (年間)	予想 145	138	137

なお、本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

